

協同組合研究書誌 No.12

古桑 實 (協同組合図書資料センター)

逐次刊行物の場合—「書名(ゴチ)／内訳」(編著者名)『逐次刊行物名』巻号 刊行年月(西暦)

単行書の場合—「書名(ゴチ)／内訳」(編著者名) 出版社・刊行者 刊行月日 頁数 価格

〔協同組合一般〕

1. 「21世紀の協同組合にむけて原則改定へ」(竹本成徳／富沢賢治)『週刊金曜日』88 95.9.1
2. 「協同組合原則改訂案の検討／21世紀の協同組合を展望して・第14回日本協同組合学会春季研究集会
問題提起(富沢賢治) 協同組合原則改訂案の主要論点(白石正彦) 日本の農協運動と協同組合原則改訂案(西堂 宏) 日本の生協運動と協同組合原則改訂案(品川尚志) 日本の労働者協同組合運動と協同組合原則改訂案(菅野正純) 報告のコメント(大谷正夫／松本登久男／太田原高昭／石見尚) 欧米における社会的経済原則と協同組合原則(石塚秀雄)』『協同組合研究』32 95.9
3. 『現代の経済と消費生活'95／協同組合の視覚から』(白井 厚監修) コープ出版 95.9 332p 2,000円
4. 「特集／協同組合の職員教育—生協事業の広域化と組織と職員の課題(川崎直己) 産直・共同購入生協における職員教育(古澤一男) J A 菊池における職員教育の実践—大型合併農協の教育は、いま(鶴田義行) 産消提携をすすめる農協連合会と職員教育問題(阿部長壽) 大規模漁協と職員問題—静岡県・浜名農協に即して(浜崎礼三) 生協組織における人づくり「生協労働と職員問題」報告をふまえて(生田行雄)』『協同組合経営研究月報』503 95.8
5. 『協同組合経済／持続可能な社会をつくる経済』(大嶋茂男) 生活ジャーナル社 95.10 271p 1,500円
6. 『環境の世紀の経営学／持続可能な社会をつくる経済主体』(大嶋茂男) 家の光協会 95.10 294p 2,800円
7. 「昨今の規制緩和問題と協同組合の独禁法適用除外に対する廃止論、見直し論に関する考察(及川信夫)』『協同組合研究』30 95.6
8. 「特集／地域経済と協同組合—地域経済の低迷と活性化の方策(保母武彦) 他5編』『協同組合経営研究月報』504 95.9
9. 「特集／新協同組合原則に学ぶ—新協同組合原則が決まった他7編』『生協運動』524 95.11
〔産直・提携〕
10. 「生協産直の最近の動向」(小守秀夫)『地域農業と農協』90 95.6
11. 「市場流通か市場外流通か／論点開示(藤谷築次) 問題提起—市場行政の立場から(山村宗仁) 量販店の立場から(高橋 博) 生協の立場から(今福忠義) 出荷者の立場から(中村保人) 他』『地域農業と農協』90 95.6
12. 『産直農業の新たな発展をめざして／J A やさととの産直20周年記念誌』(J A やさと) コープ出版 95.8 323p 2,200円
13. 「新たな協同組合像を求めて／紀の川農協20年の実践に学びながら」(鈴木文喜) コープ出版 95.9 194p 2,200円
14. 「崩れた〈黄金の三角形〉自由化時代の産消提携を考える／90年代生協運動の可能性・Ⅳ」(谷口吉光) 『社会運動』187 95.10
〔生活協同組合〕
15. 『現代社会と消費者問題／現代流通問題・3』(柏尾昌哉) 大月書店 95.10 177p 2,600円
16. 『現代日本の生活問題／いま〈豊かさ〉を問う』(西村豁通) ミネルヴァ書房 95.7 226p 3,000円

17. 『生協王国の危ない変身』(佐藤洋平) エール出版 95.9 188p 1,400円
18. 「阪神・淡路大震災生協関連情報と資料」(コープこうべ生協研究機構) 95.6 188p
19. 「コープボランティア100日の記録／1995年1月17日～4月27日」(コープこうべ・コープボランティア本部) 95.6 48p
20. 「競争と協同の再局面/中四国の現状と生協運動の課題」(くらしと協同の研究所)95.9 112p 2,000円
21. 「健康な地域社会の実現をめざす医療生協づくり/21世紀の展望を切り開く5か年計画」(日本生協連医療部会)[1995] 79p
22. 「転換期の生協とマネジメント/8. 共同購入の強み(良さ)の発揮は未成熟(岡村信秀) 生協経営の到達点と課題・道央市民生協の場合(酒向隆一) 9. 組合員の要求と対応の視点・東海コープ商品プロジェクトの調査と研究をふまえて(中嶋芳夫)」「生活協同組合研究」235～236 95.8～9
23. 「地域社会と生協インタビュー/1. 医療を自立・参加・協同の組合員とともに みなと医療生協(加藤昭治/河合幸尾) 2. 北の大地で競争に打ち勝つ生協を コープさっぽろ(河村征治/安井 勉)」「生活協同組合研究」234、236 95.7、9
24. 「流通過程の主体と生協と競争政策」(高橋岩和)『生活協同組合研究』236 95.9
〔農業協同組合〕
25. 「特集/大型JAの事業革新・何をすて何をとるか 広域合併JAの事業革新の方向(近藤博彦)他30編」『農協経営実務・臨増号』619 95.9
26. 「大規模合併JAの組織・事業運営指針」(JA全中組織経営対策部編・刊) 95.10 78p 1,000円
27. 「特集/信用事業の今日的課題 自己責任の原則とリスク管理(中村龍也)他3編」『JA経営実務』618 95.9
28. 「JAの広域合併と共済事業推進 上～下」(田村賢治)『共済総合研究』15～16 95.7、10
29. 「特集/次のブラックホール農協金融クライシス 住専だけではない農協金融機関が負う深い傷(立石 徹)他7編」『エコノミスト』95.10、17
30. 「JA資金/その量的質的变化 パターン分類でみる農協貯貸金動向の地域差(平澤明彦) 農家の金融行動と農協(重頭ユカリ) 平成6年度(1994年度)の農協金融の回顧(斎藤由理子) 動向調査にみる貯貸金の動向(望月 徹)」「農林金融」596 95.10
31. 「特集/変革の時代・着実にすすむ組織整備 着実にすすむJA合併(JA全中合併推進対策室)他7編」『月刊JA』489 95.11
32. 「JAにおける高齢者福祉活動事例集・II」(農協共済総合研究所編・刊) 95.9 177p
33. 『農協の運営基準を考える』(甲斐武至) 全国協同出版 95.9 176p 1,500円
〔森林組合〕
34. 「生産森林組合の現状と制度上の問題点/生産森林組合の制度及び行政指導上の問題点(半田良一)他5編」『森林組合』303 95.9
〔漁業協同組合〕
35. 「対談/漁協をめぐる諸問題 中小漁協の経営・合併・事業統合を中心に(高濱正博/加瀬和俊)」「漁協経営」390 95.8
〔信用組合・信用金庫〕
36. 「地銀・信金・信組/その合併と破綻」(花原国芳) 同時代社 95.9 187p 1,400円
37. 「都市型地域信用組合について/大東京信組・三栄信組の店周主義を中心に」(伊藤孝司)『信用組合』42-10 95.10

〔海外協同組合〕

38. 「生活協同組合と現在のヨーロッパにおける変遷」(イバノ・バルベリーニーニ著 大津莊一/宮沢住奈子訳)『生活協同組合』236 95.9

研 究 所 日 誌

1995年11月

- | | | | |
|-----|---|-----|---|
| 2日 | NPOフォーラム、坂林・佐藤く全労済東京会館。 | | センターよい仕事委員会交流会、内山く〜22日、東京。 |
| 5日 | 三重全日自労調査、手島・木下武男く〜6日、三重県。 | 22日 | 協同を問う東北集会準備会、坂林く仙台。 |
| 8日 | 埼玉大学生協訪問、菅野・坂林。 | 24日 | 東京高齢者協同組合設立宣言集会打ち合わせ、菅野。 |
| 9日 | 第13回事務局会議。
北海道協同集会準備会、菅野く札幌。 | | 法制化プロジェクト打ち合わせ、石見尚く研究所。 |
| 11日 | 労働者協同組合連合会代表者会議、杉本・菅野・坂林・佐藤・古館く東京・砂防会館〜12日。 | 25日 | 神戸高齢者協同組合講座、菅野。
長崎高齢者協同組合講座、坂林。 |
| 13日 | 産業労働政策プロジェクト打ち合わせ、黒川・菅野・手島・坂林く研究所。 | 26日 | 埼玉西部高齢者協同組合講座、菅野。 |
| 14日 | 平和と協同のジャーナリスト基金会議、菅野く東京。 | 27日 | 第14回事務局会議。
所報発送。 |
| 15日 | 「よい仕事」調査、内山哲朗・坂林く〜16日、埼玉北部。 | 29日 | 長野協同組合懇談会、内山。
福祉プロジェクト会議、広瀬謙一・前川禮太郎・矢部正治・坂林く研究所。 |
| 17日 | 福島県三春町訪問、杉本他。
池上先生懇談、杉本他く京都。 | 30日 | 明治学院大学生協訪問、坂林。 |
| 18日 | 京都雇用シンポジウム、杉本・菅野・坂林くハートピア京都。 | | |
| 21日 | 北海道高齢者協同組合講座、菅野く札幌。 | | |

編集後記

○NPO法案をめぐる政党の動きがめまぐるしく動いていて、2〜3日で変わるために、“今、を書ききれないというシーズの松原さんに、ぎりぎりの校正段階でホットな部分を入れていただきました。前回残されていた第2回ワーカーズ全国交流集会、第2分散会の報告も今回お願いしましたが、介護保険をめぐる様々な論議が出されています。

限られた紙面の中での報告ですが、会員の方々からのご意見をいただいて、論議を深められればと思います。

○今年は落葉がおそいと言われていましたが、数日前の木枯らしでかなり吹き飛ばされて冬木立となりました。

今年も残すところわずかとなりました。皆様どうぞよいお年を。

(編集部)